

第8回 西大阪べんきょうかい 報告書

平成28年11月20日

in 寝屋川支援学校

平成28年11月20日（日）に寝屋川支援学校で第8回西大阪べんきょうかいを開催させていただきました。総勢14名に参加していただき、そのうち初参加の方が7名、本校からの参加が5名でした。そして2グループに分かれて、3ヶ所のトイレを掃除しました。



東棟の2階の男子・女子・多目的トイレの3ヶ所を行いました。便器の汚れもこびりついていて、汚れを落とすのがとても大変でした。しかしそれ以上に壁の汚れが酷く、指で触るだけでも線がいくつかにホコリが溜まっていました。「ホコリは下に積もっていくと思っていたけれど、上にも積もっていくのだと気付かされた」と参加された先生がおっしゃられていました。そのいつからかわからない汚れを短い時間ではありましたが、丁寧に徹底的に掃除していきました。どんどんと綺麗になっていき、水を使うトイレにも関わらず、排水口からも沢山のホコリが出てきました。便器・壁・床・換気扇など1時間半程度の間に、掃除して綺麗にすることができました。



掃除後の感想発表の場で、『前回は「両手を使ってください」と説明あり、今回は「優しくしてください」とありました。説明の仕方は違うが、言葉の想いは同じで、明確に説明することが大切だと感じた』『限られている時間の中で、全てがやりきれないときには、次にする人のためにどこからやればいいのかをわかるように掃除する方法もあるのだと気付いた』などありました。べんきょうかいとは、便教会で掃除から教師自身が学ぶために行っております。掃除のやり方など様々な方法もありますが、どのような気持ちで、想いで、志で取り組むかということが大切になると思います。それはどのようなことに対しても大切なことであり、掃除を日常に活かすとはそのようなことかと思えます。